

平成22年5月12日

東京大学大学院工学系研究科 幾原 雄一教授が
本多フロンティア賞を受賞（5月14日に授賞式）

財団法人本多記念会（佐久間健人理事長）は、第7回本多フロンティア賞を、幾原雄一東京大学大学院工学系研究科教授（51歳）に贈ることを発表した。同賞は、理工学特に金属材料などの無機材料、有機材料及びこれらの複合材料の3分野のいずれかの分野に関する研究を行い、学術面あるいは技術面において画期的な発見又は発明を行った者に対して贈られる記念賞であり、これまでに飯島澄男博士（名城大）や細野秀雄博士（東工大）などが受賞している。今回の受賞の対象となった研究は、「セラミックス粒界超構造の計測と粒界・転位制御材料の創出に関する研究」であり、セラミックスの分野に大きなブレークスルーを与えたことが評価された。贈呈式は5月14日に学士会館（東京都千代田区）において執り行われる。

幾原教授は、最先端の電子顕微鏡法を駆使してセラミックス材料の粒界および転位の原子・電子構造を明らかにし、原子レベルでの機能特性を解明するとともに、新たな材料設計指針を確立した。さらに、得られた知見に基づいて、界面や転位構造を制御し、全く新しい転位素子および単一粒界素子の開発に成功している。これらの一連の研究は、今後のセラミックス材料の研究開発に著しく貢献することが期待されている。

財団法人本多記念会は、わが国物理冶金学の創始者として世界的名声を得、「鉄の神様」と称され、東北大学総長、東京理科大学学長などを歴任した本多光太郎博士の学徳を永く顕彰することを目的として昭和32年に設立された記念財団である。

問い合わせ先：

東京大学大学院工学系研究科
教授 幾原雄一
〒113-8656 東京都文京区弥生2-11-16(工学部9号館)
ホームページ：<http://interface.t.u-tokyo.ac.jp>

財団法人 本多記念会
〒980-8577 仙台市青葉区片平二丁目1-1

ホームページ：<http://hondakinenkai.or.jp/>

第7回（平成22年度）本多フロンティア賞受賞者
幾原 雄一 博士の略歴等

1. 受賞者役職：

東京大学大学院工学系研究科総合研究機構教授
（財）ファインセラミックスセンター・ナノ構造研究所 主管研究員
（併任）

東北大学原子分子科学高等研究機構教授（併任）



2. 受賞の対象となった研究：

「セラミックス粒界超構造の計測と粒界・転位制御材料の創出」

3. 略歴：

1988年 3月 九州大学大学院総合理工学研究科博士課程修了
（工学博士）

1988年 7月 財団法人ファインセラミックスセンター
試験研究所入所（研究員）

1996年 7月 東京大学大学院工学研究科材料学専攻助教授

2003年 1月 東京大学大学院工学系研究科総合研究機構教授

2005年 4月 東京大学大学院工学系研究科総合研究機構長

2008年 4月 東京大学大学院工学系研究科総合研究機構
ナノ工学研究センター長